

第 27 回 英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける —

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望。

埼玉県内在住または勤務する方

目的：英語教育についての理解を深める

期日：平成 24 年 8 月 3 日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3 号館（3401R）

定員：80 名

◆講義・発表内容

講義①「多元的知能理論と TPR: ヨガに挑戦」

糸井江美（文教大学）

ハワード・ガードナーの多元的知能理論には、現在 8 つの知能が含まれているが、その中の言語的知能（話し言葉と書き言葉に対する感受性や言語を学ぶ能力）と身体運動的知能（問題解決などに体全体を使う能力）、対人的知能（他人の意図・動機づけ・欲求を理解し、他人と交流する能力）の 3 つを考慮した TPR(Total Physical Response) の実践を行います。講座の参加者はグループごとに簡単なヨガの指示文(英語)を学んだあと、実際に英語で指示をだしみんなでポーズを楽しみます。身体を動かせる服装でお願いします。

講義②「授業デモンストレーションを通して『英語の授業は英語で』を考える」

藤井 昌子（文教大学非常勤講師）

学習指導要領が改定される度にオーラル・ワーク中心の授業が強調されています。しかし、実際の教育現場は余り変わっていません。相変わらず文法訳読式の授業が主流です。恐らくは教師の多くが、そのような授業を経験して来なかったからでしょう。ここでは、授業デモンストレーションを通してオーラル・ワーク中心の授業モデルをご紹介します。また、参会者と共に教科書教材を使って授業づくりにも挑戦してみたいと考えております。

講義③「The Sound of English: Listening is not hearing」

John Matthews（中央大学）

All languages have their own characteristic sound. They have their own rhythm, their own set of speech sounds, and their own patterns for combining those sounds into words, phrases and sentences. This lecture will explain the sounds, patterns, and rhythms that give English its particular character. Then, drawing on experimental studies of cross-language speech perception, we will see that when we listen to another language, we tend to rely on what works best for our native language, which often prevents us from accurately hearing the sound of the other language. Though we may listen, we do not always hear.

文教大学 大学院附属 言語文化研究所 夏期講座

平成24年8月3日(金)※4講座 4日(土)※書道講座のみ

英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける —

日本語教育夏期講座

ピア・ラーニングを活用した日本語教育
— インターアクションによる学び —

中国語教育夏期講座

— 中国語の面白さを楽しむ —

10:30	「多元的知能理論とTPR: ヨガに挑戦」	「ピア・ラーニングとは何か」	「生活のなかの中国語会話」
12:00	糸井 江美 (文教大学)	影山 陽子 (日本女子体育大学)	馬 耀 (中央学院大学非常勤講師)
13:00	「授業デモンストレーションを通して 『英語の授業は英語で』を考える」	「ピア・ラーニングの体験」	「中国語で歌うテレサ・テン」
14:30	藤井昌子 (文教大学非常勤講師)	影山 陽子 (日本女子体育大学)	舘野 由香理 (文教大学非常勤講師)
14:45	「The Sound of English: Listening is not hearing」	「ピア・ラーニングの 日本語教育への活用例」	「会話表現からみた日中比較 — 中国人のこころと文化の表現」
16:15	John Matthews (中央大学)	小笠 恵美子 (津田塾大学非常勤講師)	張 慧芬 (北京外国語大学)

書写書道教育夏期講座

※受講無料 (但し資料代500円。書道のみ1,000円)

A・書文化コース

吉沢 義和 (元文教大学文学部教授)

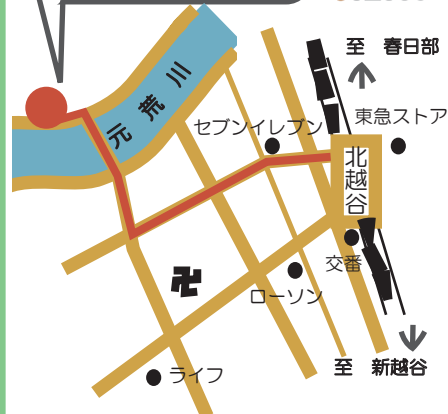
B・学校教育コース

豊口 和士 (文教大学)

3 日 (金)	10:30	「創作(1)」 ・ 創作の手順	「新学習指導要領解説」 ・ 改訂のポイント (小中高)
	12:00		
	13:00	「創作(2)」 ・ 漢字の書を中心に 作品の構想を練る	「実技(1)」 ・ 基本的な用筆法・運筆法
	14:30	「創作(3)」 ・ 構想をもとに試書する	「実技(2)」 ・ 漢字(楷書)
4 日 (土)	14:45		
	10:30	「創作(4)」 ・ 小品(半切以下)を 仕上げる	「実技(3)」 ・ 漢字(行書)
	12:00		
	13:00		
	14:30		
	14:45	「講義」 ・ 書の鑑賞の態度	「実技(4)」 ・ 仮名(平仮名・片仮名) ・ 漢字仮名交じり文
	16:15		「実技(5)」 ・ 漢字(草書・隷書・篆書)



会場：文教大学
越谷校舎



北越谷駅 下車 西口 徒歩10分
(東武スカイツリーライン・
東急田園都市線・東京メトロ日比谷線)

主催：文教大学大学院附属言語文化研究所

申込締切：平成24年7月20日(金)必着

問合わせ：(048)974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>